

腎癌の供給動脈の同定における術前ダイナミックCTを用いた IVRシミュレータの有用性の検討

1. 研究の対象

2020年9月～2023年3月に当院で腎癌に対するアブレーション治療前動脈塞栓術を施行されかつ塞栓術前にダイナミックCTを撮像された方

2. 研究目的・方法

小径腎癌に対するアブレーション治療や部分切除術などの治療において、術前の血管解剖把握は治療効果の向上及び合併症リスクの軽減に寄与する重要な事項です。IVRシミュレータは、造影CTを元に腫瘍の責任血管の同定や血管の3D解剖の描出を行うことができます。このシミュレータを腎癌に用いた報告はありません。今回我々は、術前造影CTを用いてIVRシミュレータにて供給動脈を検出し、アブレーション治療前に施行した動脈塞栓術と比較してその精度を検討します。カルテや画像を調査することが主な調査方法です。研究期間は倫理委員会承認日～2025年3月です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、画像所見（CT、血管造影など）、臨床情報（既往歴、現病歴、治療法、合併症、病理結果、臨床経過など）など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し下さい。
研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。

照会先：

高知大学医学部附属病院 放射線診断・IVR学講座
研究責任者（研究責任者）：病院助教 吉松梨香
住所：〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮
電話番号：088-880-2367

-----以上